

血管内治療部門

体への負担が少ないカテーテルでの治療を効果的に安全に行うため各診療科が連携

同部門では血管内治療を行う多様な診療科と、そうした治療に欠かせない画像診断の専門家が連携。複数の血管の病気を持つ患者などを、診療科を横断して一元的に診断・治療する体制により、安全かつ高度で総合的な医療を志向している。

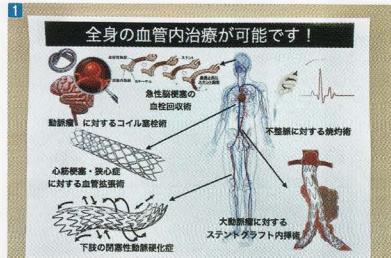


血管内治療センター長／画像診断科教授

長谷部 光泉先生

1994年慶應義塾大学医学部卒業後、同大学病院での研修を経てハーバード大学(アメリカ)に留学し、血管内治療を学んで帰国。慶應義塾大学大学院で医学博士取得後、工学博士を取得。2012年から現職。同院の画像診断や治療に従事すると同時に、医学・工学の研究者と連携して血管内治療関係のデバイス開発を行う。日本医学放射線学会放射線科専門医。

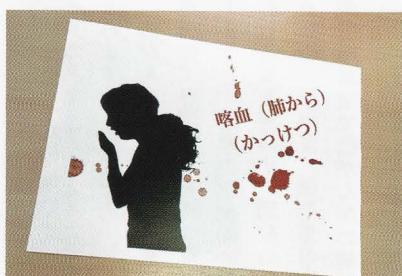
- ① 同部門で全身の血管内治療が可能だ
② 不整脈のカテーテルアブレーション治療を行う森田典成副センター長



TOPICS

全国の医療機関から相談を受け 喘血の血管内治療を積極的に行う

肺の血管からの出血が咳と一緒に出る喀血に対し、同部門はCT検査などで出血部位を確認し、適切な診断・治療を行う。「止血薬による対症療法のほか、必要な症例には肺の血管の一部をふさいで血流を止める血管内治療も行います」と長谷部先生。全国の医療機関から喀血の相談があり、医師への少量や中等度の喀血に対する処置などもアドバイスをしている。



少量から中等度の治りにくい喀血の塞栓術も可能だという

IVR(画像下治療)とも呼ばれる。IVRに欠かせない画像を扱うスタッフで、センター長を務める長谷部光泉先生は「循環器内科、脳神経外科、心臓血管外科をはじめ各診療科で血管内治療を担う医師も当部門の一員です。それぞれ特徴を生かしつつ、複数の病気がある患者さんを一元的に治療するなど、密接な連携で高度な診療をシームレスに行います」と話す。

必要な際は、治療を主に担う診療科と画像診断部門の医師・スタッフが同じ手術室に入り、適宜フォローし、精

力テーケルを血管内に挿入して各部位を治療する血管内治療は、体を切開する手術に比べて負担が少なく、同院では全身の血管を対象に積極的に行っている。また、これらの治療は放射線や超音波などによる画像で、血管および治療部位を確認しながら行うため、

IVR(画像下治療)とも呼ばれる。

IVRに欠かせない画像を扱うスタッフで、センター長を務める長谷部光泉先生は「循環器内科、脳神経外科、心臓血管外科をはじめ各診療科で血管内治療を担う医師も当部門の一員です。それぞれ特徴を生かしつつ、複数の病気がある患者さんを一元的に治療するなど、密接な連携で高度な診療をシームレスに行います」と話す。

必要な際は、治療を主に担う診療科と画像診断部門の医師・スタッフが同じ手術室に入り、適宜フォローし、精

力テーケルを血管内に挿入して各部位を治療する血管内治療は、体を切開する手術に比べて負担が少なく、同院では全身の血管を対象に積極的に行っている。また、これらの治療は放射線や超音波などによる画像で、血管およ

び治療部位を確認しながら行うため、IVR(画像下治療)とも呼ばれる。

IVRに欠かせない画像を扱うスタッフで、センター長を務める長谷部光泉先生は「循環器内科、脳神経外科をはじめ各診療科で血管内治療を担う医師も当部門の一員です。それぞれ特徴を生かしつつ、複数の病気がある患者さんを一元的に治療するなど、密接な連携で高度な診療をシームレスに行います」と話す。

必要な際は、治療を主に担う診療科と画像診断部門の医師・スタッフが同じ手術室に入り、適宜フォローし、精

力テーケルを血管内に挿入して各部位を治療する血管内治療は、体を切開する手術に比べて負担が少なく、同院では全身の血管を対象に積極的に行っている。また、これらの治療は放射線や超音波などによる画像で、血管およ

び治療部位を確認しながら行うため、IVR(画像下治療)とも呼ばれる。

IVRに欠かせない画像を扱うスタッフで、センター長を務める長谷部光泉先生は「循環器内科、脳神経外科をはじめ各診療科で血管内治療を担う医師も当部門の一員です。それぞれ特徴を生かしつつ、複数の病気がある患者さんを一元的に治療するなど、密接な連携で高度な診療をシームレスに行います」と話す。

必要な際は、治療を主に担う診療科と画像診断部門の医師・スタッフが同じ手術室に入り、適宜フォローし、精

力テーケルを血管内に挿入して各部位を治療する血管内治療は、体を切開する手術に比べて負担が少なく、同院では全身の血管を対象に積極的に行っている。また、これらの治療は放射線や超音波などによる画像で、血管およ

び治療部位を確認しながら行うため、IVR(画像下治療)とも呼ばれる。

IVRに欠かせない画像を扱うスタッフで、センター長を務める長谷部光泉先生は「循環器内科、脳神経外科をはじめ各診療科で血管内治療を担う医師も当部門の一員です。それぞれ特徴を生かしつつ、複数の病気がある患者さんを一元的に治療するなど、密接な連携で高度な診療をシームレスに行います」と話す。

必要な際は、治療を主に担う診療科と画像診断部門の医師・スタッフが同じ手術室に入り、適宜フォローし、精

力テーケルを血管内に挿入して各部位を治療する血管内治療は、体を切開する手術に比べて負担が少なく、同院では全身の血管を対象に積極的に行っている。また、これらの治療は放射線や超音波などによる画像で、血管およ

頼れるドクター

2021-2022版

私たちの街の
ドクター
97名

相模原市
の情報も掲載

特集1 30~50代の健康をサポート
働き・子育て世代を
応援するクリニック

特集2 心づかいや気配りがうれしい
女性ドクターのいる
クリニック



使い分けよう！病院とクリニック

地域の病院紹介

- ・東海大学医学部付属八王子病院
- ・関東中央病院
- ・神奈川県立がんセンター
- ・JCHO相模野病院

気になる医療情報を徹底取材

大腸内視鏡検査、舌下免疫療法、
食物アレルギー、白内障手術、
歯周病、インプラント治療

検査・治療レポート

武藏野・多摩・八王子

頼れるドクター

2021-2022版

私たちの街の
ドクター
75名

調布市
の情報も掲載

特集1 30~50代の健康をサポート
働き・子育て世代を
応援するクリニック

特集2 心づかいや気配りがうれしい
女性ドクターのいる
クリニック



使い分けよう！病院とクリニック

地域の病院紹介

- ・東京医科大学八王子医療センター
- ・東海大学医学部付属八王子病院
- ・東京都立多摩総合医療センター …etc.

気になる医療情報を徹底取材

乳がん検診、喘息の治療、
糖尿病、うつ病、歯周病、
インプラント治療

検査・治療レポート

“みんなのかかりつけ医事情”大調査
脱ネット依存「デジタルデトックス」のススメ
ドクターに聞いた！
新型コロナウィルス感染対策

Doctors File
ドクターズ・ファイル
ドクターズ・ファイル 特別編集